

令和 7 年度奥大和移住体験業務
プロポーザル受託者選定評価基準

審査項目	配点		評価内容	評価				
				特に 良い	良い	普通	やや 劣る	劣る
実施方針	10		業務目的、業務内容について十分に理解した上での提案となっているか。	10	8	6	4	2
企画内容	60	10	＜参加者の募集方法及び考え方＞ 奥大和地域への移住希望者を的確に募集できるか。	10	8	6	4	2
		40	＜プログラム内容＞ プログラム行程、開催場所、〔地域の方たちと交流する場（イベント、ホームステイ等）〕が、参加者及び地域側にとって有益なものとなっているか。 暮らしぶりを体感でき、地域についての理解が深まり、１年以内に移住に結びつくような即効性の高いプログラムとなっているか。	40	32	24	16	8
		10	＜情報発信＞ 作成するWEB記事について、本業務を効果的に広報できるか。	10	8	6	4	2
事業実施体制及び ロードマップ	10		業務執行のために適切な人員配置となっているか。また、役割分担は妥当か。 妥当なスケジュールが組まれ、業務完了に至るまでの過程が明確に示されているか。	10	8	6	4	2
業務実績	10		本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	10	8	6	－	
価格	10		契約上限額と同額の見積価格を６点とし、 見積価格が契約上限額から一定率（２％）下がるごとに２点ずつ加点（上限１０点）	10～6				
合計配点	100							

※審査委員の合計点を集計し、最高点のものを受託予定者とします。（総得点が6割に満たない場合は、受託者としません。）

※提案者が1者の場合、選定基準による総得点及び各審査項目の合計点が6割以上で、かつ審査会の合議により認められたものについては、当該提案者を受託者として選定します。

※審査の結果、最高得点者が2者以上であった場合は、審査会の合議により受託者を選定します。
この場合、選定基準のうち配点の高い審査項目[企画内容]の得点を考慮します。